

<<ヒューマンドリーム本部の動向>>

社員の皆様、日々の業務、誠にご苦勞様でございます。当社も 2006 年 5 月 31 日に設立して以来、すさまじい変化と成長を経て 2014 年 10 月 1 日より第 10 期目の年を迎えようとしております。現在の社員総数は 65 名（2014 年 6 月現在）となっており、毎年、右肩上がりの成長を遂げております。しかしながら、当社の現在の弱点と致しましては、幹部職員、上級管理職、中間管理職が全く足りていない状況である点です。ではどのような点に着目し、優秀な人材を獲得し、育成していけばいいのでしょうか。私は、当社のような若い会社ではまず、実力評価（成果主義の導入）に力を入れた組織を目指していくべきであると考えております。企業が成長していく為には、業績をしっかりと上げていかなければなりません。業績を上げる為には、経営をしっかりとしていかなければいけません。経営をしっかりとさせる為には、戦略をたて営業力を強化していかなければいけません。また、戦略をうまく機能させる為には組織力（マネジメント力）を強化しなければいけません。

当社では、専属営業マンを一切おきません。全社員が営業マンであり、管理者である会社運営を目指します。そこに付加価値を置き成果主義の導入を行って参ります。

私は、社員の皆様に適材適所の能力を発揮できる組織作りを行うことこそが私の使命であり、責任であると考えております。日々の業務に加え、社内教育の強化や社内スポーツ活動等、様々な視点を養い、常に現場主義の目線を取り込んだ創造性に富んだ幹部職員の育成に力を入れて参りたいと考えております。社員の皆様には見栄やプライド中心の視点ではなく、物事の本質を見極められる人材を目指して日々、がんばってもらいたいと思います。

当社の社名はヒューマンドリームですが、その社名に込められている思いは「人々（社員）の夢」を大切にしながら、その挑戦を応援し、その夢の達成が可能である会社を目指すという意味が込められております。

今ある立場でどうすれば自分の夢を達成できるか、また夢のある人生を送ることができるのかをしっかりと考え、皆様と共に胸をはって人生を生き、厳しい社会を乗り越えていく為の方法を考え、皆で力を合わせ、魅力的な会社へ成長できるよう共にがんばっていききたいと思います。共に会社を盛り上げてがんばって参りましょう！！

（代表取締役社長 川戸康嗣）



<<全体イベント・人事等の動向について 入職者について>>

①全体イベントについて (2014年4月～2015年3月)

4月：社内研修会開始

8月：社員慰労会開催予定

9月：第2回介護職員初任者研修講座（旧ヘルパー2級資格）開講予定

12月：忘年会開催予定

2月：社内研修会修了試験

3月；辞令交付式（昇格式）

※社内報（ヒューマンドリーム新聞年2回発行予定（6月、1月））

・その他活動

※ホークスドリーム事業部における各種運動部の試合日程等はホークスドリーム事業部のホームページの各運動部のスケジュールに記載しております。会社を背負って戦っている選手達に是非、暖かいご声援・応援の程、宜しくお願いたします。

②人事関係についてのお知らせ

2014年度、新入社員26名入社

2014年度、昇格人事について

- ・西村至功 ヒューマンイノベーション事業部 主任 講師 (B5)
- ・山下華代 ヒューマンイノベーション事業部 主任 講師 (B4)
- ・前田祐子 ヒューマンイノベーション事業部 主任 講師 (B4)
- ・中島慶裕 ヒューマンイノベーション事業部 主任 講師 (B5)
臨床工学技士国試対策予備校 塾長補佐兼務
- ・福西力 ホークスドリーム事業部 卓球部監督
ヒューマンイノベーション事業部 主任 講師 (B5)
- ・川崎智寛 ホークスドリーム事業部 女子硬式野球部 コーチ
- ・西村昌博 ホークスドリーム事業部 女子硬式野球部 コーチ
- ・緒方正範 ホークスドリーム事業部 バスケットボール部 監督
- ・平松信太 ヒューマンイノベーション事業部 講師 (B5)
- ・吉井未来 医療コンサルティング部 副主任
- ・奥山崇史 医療コンサルティング部 副主任
- ・井上将 医療コンサルティング部 副主任
- ・門上一馬 医療コンサルティング部 副主任
- ・小野恭平 医療コンサルティング部 副主任

以上14名が2014年4月1日付で昇格。



<男子硬式野球部>

2009年に大阪ホークスドリームが発足され2012年まで関西独立リーグのチームとして活動し、2013年からは社会人野球に舞台を移し活動しています。

近年、色々な地域で独立リーグが発足し、野球をする環境が増えつつありますが、まだまだ充分とは言えません。

私が監督就任以降、野球がやりたくても出来ない人の受け皿になれるようなチーム作り、そして選手が野球人生を全うできるように手助けをしていきたいと考えています。

「仕事と野球の両立」は正直、大変なことです。それでも選手達は職場でも戦力になり、限られた時間の中で懸命に「仕事と野球の両立」をこなしています。まだまだチームとしては若く、発展途上のチームですが、チーム一丸となって成長し、近い将来、必ず全国大会に出場できるチームを構築します。

(大阪 HD ベースボールクラブ監督 福島聡)

(プロジェクト担当：福島監督)





<<歴代監督>>

2009年～2011年1月(初代)	門田博光	大阪ホークスドリーム設立、関西独立リーグ神戸9クルーズ2軍
2011年2月～6月(2代目)	田中実	関西独立リーグ大阪ホークスドリーム(シーズン参入時)
2011年6月～9月(3代目)	門田博光	関西独立リーグ大阪ホークスドリーム(シーズン終了時)
2011年10月～現在(4代目)	福島聡	関西独立リーグ脱退。日本野球連盟(JABA)加盟。

チーム通算成績： 22勝57敗10分(89試合)
創部通算(6年目)成績(2009.1～2014.3)

<女子硬式野球部>

私達、女子硬式野球部は2014年度開始のチームです。

今は選手5名がコーチ2名、小池総監督のもとで頑張っています。

選手は少人数ですがそれぞれの想い、熱意、やる気はどのチームにも負けません！

毎月、定期的に会議などを行い全員で意見を出し合いながら良いチームを作っています。

2014年度のスローガンは、

「心愛なる仲間と闘想心をもち、なしとげるは天華武創。～We Are All One～」です。

周りの方々に感謝をし愛されるチーム、仲間を想い闘う強い心、日本一になるという意思、

自分たちで創り上げる伝統や伝説、関わってくださる方々はチームメイトだと思う気持ち、

すべてを大事にして成長していこうと思っています。

ここから、5名の選手の意気込みをそれぞれ紹介したいと思います。

石田千紘(主将) #10

私は1からチームを創るということに魅力を感じこの会社に入りました。

チームを創るということは安易な事ではないですが、それを乗り越えるたびに新しいチーム、自分に出会える楽しさを
感じていけるように向上心を持って頑張っていきます。皆さん、応援宜しくお願いします！

玉置実裕（副主将） # 1 8

私はソフトボール出身で野球未経験なのですが上手くなりたい気持ちは誰にも負けません。
今は少人数ですが意識の高い仲間、指導者のもとで野球できていることに感謝しています。
人数が増えてきた頃には今いる選手5名が軸となり全国制覇できるチームになります。
非常識は常識の始まりだと思っているので色々な新しい取り組みや新しい考え方をもち、
今までにない女子野球チームになれるよう副主将として力になれるよう頑張ります！
やる気！元気！玉置！です。笑

尾館真央（副主将） # 1 6

私はソフトボールをしていたのですが、野球が大好きでこの会社に入りました。
家族で介護の仕事をしてる人が多く、介護の仕事は私にとって身近な存在で生活していく上でとても必要な経験である
と思っています。野球の方では、行動や言動がチームの土台になる事を自覚し持ち前の負けん気とパワーで頑張ります！

長谷部歩美（マネージメント） # 4

私は社会人としてしっかり働きながらも同じ目標、意識を持った仲間達と一丸となって野球ができる環境を求めてこの
会社に入りました。まだまだ人数は少ないですが向上心のあるチームメイトとの練習はとても充実しています。
やるべきことはたくさんありますが、仕事と野球をしっかり両立させ応援してもらえるプレイヤー、チームを目指して
頑張っていきます！

島田桃子（最年少） # 2

私は仕事をしながらも野球が出来る環境に魅力を感じ、この会社に入社しました。
まだ高校を卒業したばかりですが仕事は仕事、野球は野球で切り替えてできる環境で生活させてもらっていることに感
謝しています。また、今年できた女子野球部は選手5名しかいませんが同じ気持ちを持ちながら、共に日々の練習を頑
張っていきます！

以上、選手5名とコーチ2名の川崎コーチ、西村コーチ、小池総監督で女子野球は突っ走って行きますので皆様、是非
応援宜しくお願いします！

（大阪ホークスドリーム女子硬式野球部（副主将）玉置 実裕）

（プロジェクト担当：小池総監督、川崎コーチ、西村コーチ、女子野球選手一同）



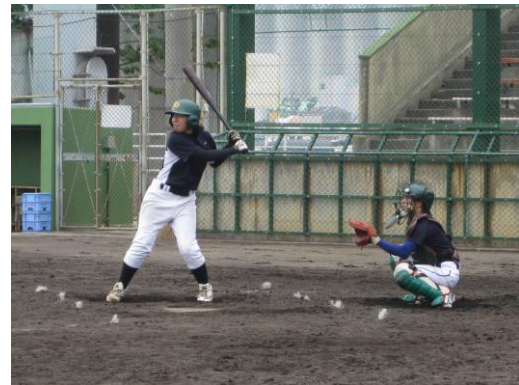
(主将 石田千紘選手)



(マネージャー 長谷部歩美選手)



(副主将 玉置実裕選手)



(副主将 尾館真央選手)



(島田桃子選手)



(小池兼司総監督と女子野球部一同)

<卓球部>

2012年5月の設立以降、約2年間活動をして参りました。

まずは、社長をはじめとして会社が示して下さっている卓球部の活動への理解とご支援に心より感謝しております。

部員は現在、各病院に昼・夜勤務を行いながら休みを調整して、毎木曜日の練習（元オリンピック日本代表選手で中国人コーチの指導を受けられる環境）と週末の大会出場と練習を行っています。

第一の目標は、全国大会への出場です。まずは会社の名前を売ることです。

中期目標は、自社での卓球大会の開催と卓球スクールの開設です。

最終目標は、生涯スポーツとしての卓球の利点を生かして、上記の2つの目標を組み合わせることで自社でジュニアの育成から社員まで、さらにはトップアスリート選手の育成までを行いたいと考えています。

社員の皆様にも今後ともご理解と応援を宜しくお願い致します。

(ホークスドリーム卓球部監督 福西力)

(プロジェクト担当：福西監督)

卓球部戦績：

2012年度参加大会数 3大会出場

2013年度参加大会数 25大会出場

卓球部主な成績：

2013年3月10日 第4回南丹市オープンダブルス大会 男子団体戦 3位

2013年7月28日 第8回南丹市オープン卓球交流大会男子団体戦 準優勝

2013年11月10日 第3回中部広域卓球大会男子団体戦 準優勝

2013年11月17日 第90回高石市市民卓球大会男子団体戦 準優勝

2013年11月17日 第90回高石市市民卓球大会男子シングルス 3位

2014年2月9日 第31回高石市市民ダブルス卓球大会男子ダブルス 優勝

2014年3月16日 第26回大阪個人リーグ卓球大会男子シングルス 優勝





(左から真鍋選手、山岡選手、井場選手、黒田選手、金子選手)

<臨床工学技士国家試験対策予備校>

本予備校は2011年4月より、岡田守民塾長を中心として運営し、2014年4月に第4期生の受け入れ、創設4年目の年を迎えます。日々、一人でも多くの臨床工学技士を世の中に輩出することを目的として、受講生への指導に励んでおります。2013年度第27回国家試験におきましては当予備校初の受講生全員合格を達成いたしました。(2014年3月2日実施、3月27日合格発表)本年度におきましては中島慶裕塾長補佐も指導に加わりより一層の指導強化体制を築き2年連続の合格率100%を目指して参ります。(プロジェクト担当：岡田塾長、中島塾長補佐)



<介護職員初任者研修講座>ヘルパースクール運営

本スクールは大阪府の許可のもと、平成23年度より開校、今年で4年目を迎えます。従来は「ヘルパー2級資格」と呼ばれていましたが、平成25年4月より制度改正に伴い、「介護職員初任者研修」として新たに生まれ変わりました。

医療・福祉職の登竜門として、また介護福祉士へのファーストステップとしての位置づけである「介護職員初任者研修」は、弊社が全社員に推奨している資格であり、資格取得者には資格手当を支給するとともに、社内の昇格要件の一つにもなっています。また、現段階では、講師業務は全て外部委託している状況ですが、数年後には従業員の皆様の中からスクール講師が誕生することを切に願っています。

社員の皆様が実務経験を積み重ね、介護福祉士資格を取得し、教壇に立ち、後進に指導する姿を心待ちにしております。

ヘルパースクール卒業生実績（平成 26 年 5 月現在）

平成 23 年度 21 名（旧ヘルパー2 級資格）

平成 24 年度 37 名（旧ヘルパー2 級資格）

平成 25 年度 制度改正に伴う準備期間

平成 26 年度 11 名（介護職員初任者研修 7 月卒業見込み）

合計 69 名（卒業 58 名 卒業見込み 11 名）

*次回は平成 26 年 9 月より開校予定となっておりますので、資格取得希望者は運営本部までご連絡下さい。

（募集定員 16 名まで）

ヒューマンイノベーション事業部 TEL:072-264-4404

（取締役副社長 西村聡）

（プロジェクト担当：西村副社長）





<社内講習会について>

・組織力の向上、生きるチカラと人間力の育成をテーマに平成 25 年 4 月より実施している弊社の研修制度は、社内選抜講師の指導のもと、双方向評価システムの導入により、講師と受講生の意識レベルを同時に高め、評価結果を本部へフィードバックすることにより、三位一体の教育体制を築いております。

一人の現場からのクレームが全体の評価に繋がっていく現状をいかに改善していくか、さらには弊社に集う有能な人材をいかにして伸ばし、高め、大切にしていけるのか、人材マネジメント会社としての弊社の最大の使命であると考えております。

接遇教育、技術指導から始まり、医学講習やケーススタディを取り入れたマネジメント教育に至るまで、一貫した社員教育の実現を図って参ります。

また、本研修制度は弊社のキャリア開発プログラムとなっておりますので、段階的に昇格を視野に入れたキャリアパスが構築されております。

やる気と向上心、常に前向きな姿勢で、若い会社ならではの魅力溢れる組織作り・人作りに取り組んで参りたいと思えます。

*弊社のキャリア開発プログラム（今後のキャリアパス）

- ⑥マネジメント研修（幹部候補者育成研修）
- ⑤係長研修
- ④主任研修
- ③副主任研修
- ②セカンド社員育成研修
- ①新入社員育成研修

（取締役副社長 西村聡）

・新入社員、セカンド研修は、接遇・実技・ビジネスマナーを中心にテーマを置き、将来有望な人材育成に力を入れていきます。社会人としての常識を身につけ、患者様や職場の仲間からも信頼される人材を目標に講師一同皆さんをバックアップさせていただきます。

（ヒューマンイノベーション事業部 主任 前田祐子講師）

・1人の方の接遇マナーで、良くも悪くも会社のイメージは大きく変わります。

ほとんどの方が未経験で、一からのスタートになります。

最初に職場で教えてもらえる事と社内研修とを並行して行うことにより、職場での事故や問題等を未然に防ぎ、良い第一印象を持ってもらう事が出来ると思います。

「講師」という重大な役職を頂いたことで、私自身も初心の気持ちを改めて思い出すことが出来、接遇や実技指導についても、分からない事をあやふやにせず、もう一度勉強し直すことにより、自分の仕事に対する自信にも繋げる事が出来ました。

昨年1年間の社内研修での講師業務を経て、人への伝え方・コミュニケーション・傾聴・人との繋がり大切さを今まで以上により強く感じております。

この研修会で、私が伝えられる事をすべて伝えていき、皆さんに自信を持っていただけるように日々努力していこうと思っています。

真剣な勉強の場としてだけでなく、一つの息抜きにもなり、何でも話せる仲間を作れるような、そういう空間作りを目指していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

(ヒューマンイノベーション事業部 主任 山下華代講師)

(プロジェクト担当：西村副社長、山下主任、前田主任、福西主任、中島主任 平松講師)



<今後のヒューマンドリームプロジェクトについて>

★2014年度4月から始動プロジェクトについて

- ・ホークスドリーム事業部、女子硬式野球部始動開始。
- ・ホークスドリーム事業部、ウェイトリフティング部始動準備中。

★2015年度4月始動に向けてのプロジェクトについて

- ・ホークスドリーム事業部、サッカー部設立準備中。(男子、女子)
- ・ホークスドリーム事業部、バスケットボール部設立準備中。(男子、女子)
- ・ホークスドリーム事業部、女子卓球部設立準備中。
- ・ホークスドリーム事業部、文化・芸術系サークル活動について検討準備中。

<その他一般社員の告知等のページ(自由)> (このページへ掲載希望の方はお気軽に原稿をお持ち下さい)

・2014年8月7日(木)か8月14日(木)に、大阪HDベースボールクラブVS大阪ホークスドリーム女子硬式野球部の初の交流戦を開催致します。場所、時間等は現在調整中ですが、お時間が許すようでしたら是非、一度、ご観戦下さい。

(詳細は後日、株式会社ヒューマンドリーム ホークスドリーム事業部の野球部のスケジュールの方に決定し次第告知させていただきます。)

株式会社ヒューマンドリームホームページ(会社)

<http://www.humandream.jp/>

ホークスドリーム事業部ホームページ(社内スポーツ関係スケジュール・情報等)

<http://hawksdream.co.jp/>

ヒューマンイノベーション事業部ホームページ(講習会関係スケジュール・情報等)

<http://humaninnovation.co.jp/>

大阪ホークスドリーム女子硬式野球部ブログ

<http://ameblo.jp/hawks-dream2014/>